

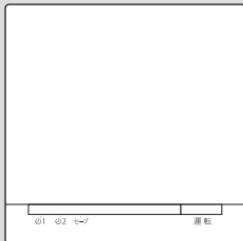


床暖房リモコン

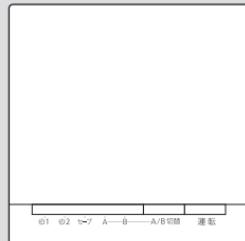
取扱説明書(保証書付)

品番

1系統	FユカコントローラF-R30 FユカコントローラF-R60 FユカコントローラF-RB
2系統	FダブルユカコンF-R30 FダブルユカコンF-R60 FダブルユカコンF-RB



(1系統)



(2系統)

はじめに

この取扱説明書の見かた	2
セーブモードを搭載しています	3
必ずお守りください(安全上の注意)	4
各部のなまえとはたらき(スイッチ)	8
各部のなまえとはたらき(画面)	10
時計を合わせる	12

使いかた

床暖房をする	14
温度を調節する	16
床暖房の能力を一時的に上げる	
<パワフル>	20
タイマー運転をする<タイマー時刻合わせ>	22
タイマー運転をする<タイマー入/切>	28
リモコンの音を消す(鳴らす)	30
操作ロックをする	32
あたためモード(制御方法)を切り替える	34
セーブモードの設定を変更する	36

必要なとき

日常のお手入れのしかた	38
故障・異常かな?と思ったら	39
アフターサービスについて	42

無料修理保証書

裏表紙

この取扱説明書の見かた

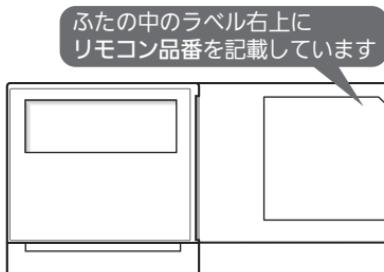
このたびは当社製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。
- この取扱説明書(保証書付)は熱源機の取扱説明書と併せて、いつでもご覧になれるところに保管してください。

リモコン品番と機能をご確認ください

- リモコンのふたの裏に記載されているリモコン品番から該当する機能をご確認のうえ、取扱説明書をお読みください。
(スイッチ・表示・機能などが異なります)
- 1系統：1か所の床暖房をコントロールします。 2系統：A・Bの2か所の床暖房をコントロールします。

機能	品番
1系統	FユカコントローラF-R30
	FユカコントローラF-R60
	FユカコントローラF-RB
2系統	FダブルユカコンF-R30
	FダブルユカコンF-R60
	FダブルユカコンF-RB



文中の(P○)の数字は参照ページを表します

説明中のリモコン表示画面は一例です

- 実際の表示画面は、設置状態や使用状況によって異なります。

セーブモードを搭載しています

- セーブモードでは、エアコンと床暖房を併用することを想定し、床暖房の能力を抑えて運転します。
部屋の空気はエアコンで、床面は床暖房であたためることで、省エネを目指しながら部屋全体をあたためることができます。
- 春先や秋口など、床暖房があたまりすぎると感じるときにもおすすめです。
- 初期設定(工場出荷時)では、セーブモード「入」に設定されています。

お知らせ

- エアコンとは連動していません。また、床暖房をセーブモードで運転するとき、エアコンに特別な機能は必要ありません。
- 省エネを目指すために、エアコンの暖房温度設定はひかえめにすることをおすすめします。
- 床暖房の能力を抑えて運転するため、セーブモード「切」時と比べて、床面の温度が低く感じる場合があります。

必ずお守りください(安全上の注意)

★床暖房、床暖房リモコンに関する内容のみ記載しています。熱源機の取扱説明書と併せてご覧ください。

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

△警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定されます。	△注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定されます。	お願ひ	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。
------------	--	------------	---	------------	--

△警告

 リモコンの設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、販売店または、当社営業所・サービスセンターに依頼する
必ず
安全に使用していただけため。
守る

 お客様ご自身では絶対に分解・修理・改造はおこなわない
分解
思わぬ事故や故障の原因になります。
禁止

 スプレー缶・カセットこんろ用ボンベ・ライターなどを、
床暖房の上に置かない
熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発する原
因になります。

 パワフル運転(P20)でくりかえし運転したり、床があたた
まっているときにパワフル運転をしたりしない
禁止
床温が高くなりすぎて、低温やけどを起こす原因になります。



禁止

床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない
低温やけどを起こすおそれがあります。

特に次のような方が使用される場合はまわりの方が注意してあげることが必要です。

- 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
- 疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方
- 皮膚や皮膚感覚の弱い方



必ず
守る

地震、火災などの緊急の場合は、運転スイッチを「切」にし、
熱源機の取扱説明書に従って熱源機を停止する

異常音・水漏れ・臭気など異常を感じた場合は、ただちに
運転スイッチを「切」にし、「故障・異常かな?と思ったら」
(P39~41)に従い処置をする

それでもなお異常のあるときは、販売店に連絡する

スマートフォン、IT機器を使ってリモコンのスイッチを操作する
外付け装置※は安全性を確認できないため使用しない

※スイッチ付近に設置し、インターネット通信等を介して、スイッ
チを操作できる装置

⚠ 注意



禁止

床暖房は、電気カーペットやこたつなどと併用しない

床暖房の上に、カーペットなどを敷かない

性能が発揮できなかったり、熱がこもって床材のひび割れ・そり・すき間・変形・変色の原因になったりします。



禁止

床暖房に鋭利な物を落としたり、刺したり、くぎ打ちなどをしない、衝撃を加えない

床暖房が破損し、水漏れの原因になります。



禁止

床暖房の上に、家具などを直接置かない

家具などに熱がこもって、ひずみなどが生じる原因になります。家具などを置く場合は、床表面と家具などの間に空間を設けるようにし、熱がこもらないように配慮してください。



禁止

床暖房の上で、車椅子やキャスター付きの椅子・家具を使用しない

床材の傷・へこみの原因になります。



禁止

暖房以外の用途には使用しない

特殊な用途(衣類の乾燥・動物の飼育・植物の栽培・食品の保存など)には使用しないでください。

思わぬ事故を予防するため。



禁止

床暖房の上に、テレビなどのリモコンを長時間置かない

リモコンの故障の原因になります。

必ず
守る

ピアノなどの重量物にはパッドなどの緩衝材を敷き、一か所に荷重がかからないように設置する

床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

必ず
守る

閉めきった部屋で長時間床暖房を使用する場合は、換気する

閉めきった部屋で長時間使用すると、ごくまれに体調が悪くなる場合があります。窓を開けるなどして換気をしてください。

これは、接着剤や床材に含まれるホルムアルデヒドが原因のひとつと考えられますが、床暖房以外の原因も考えられるため、工事業者にご相談ください。

必ず
守る

床暖房の上に水などがこぼれたら、すみやかにふき取る

水・薬品・しょうゆ・ペットの排泄物などがついたままにしておくと、床材の変色・腐食の原因になります。

必ず
守る

重量物を移動させるときは、引きずらずに持ち上げて移動させる

床材の傷・へこみの原因になります。

椅子の脚など床と接触する部分には、フェルトなどを貼って保護してください。

必ず
守る

床下の防腐・防蟻処理時、床暖房や配管などに処理剤が付着しないよう注意する

床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

(つづく)

必ずお守りください(安全上の注意)(つづき)

! 注意 (つづき)

- 床材**のお手入れは、床材メーカーの取り扱い方法に従う
床材の貼り替えは、床材メーカーの指定工法で施工する
詳しくは床材メーカーへお問い合わせください。



 禁止 室温センサーをふさいだり、室温センサーの近くに障害物を置かない
リモコンに直射日光や他の暖房機器の温風などを当てない
室温を正確に検知できなくなります。

ラグマットなどの部分的な敷物を敷設し、長期間同じ場所に敷いたままで床暖房運転をした場合、性能が発揮できなかったり、熱がこもって床材のひび割れ・そり・すき間・変形・変色したりする原因になります

お願い

リモコンは0°C~40°Cの室温で使用する
故障の原因になります。

リモコンの掃除には、塩素系・酸性・アルカリ性の洗剤や、ベンジン・シンナーなどの有機溶剤、メラミンスポンジを使用しない変色・変形・傷・割れなどの原因になります。

リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない
炊飯器、電気ポットなどに注意。
故障の原因になります。

リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

停電すると、運転が停止します

停電後や、長期不在などで熱源機の電源プラグを抜いたあとは、リモコンの現在時刻を確認する時計がリセットします。

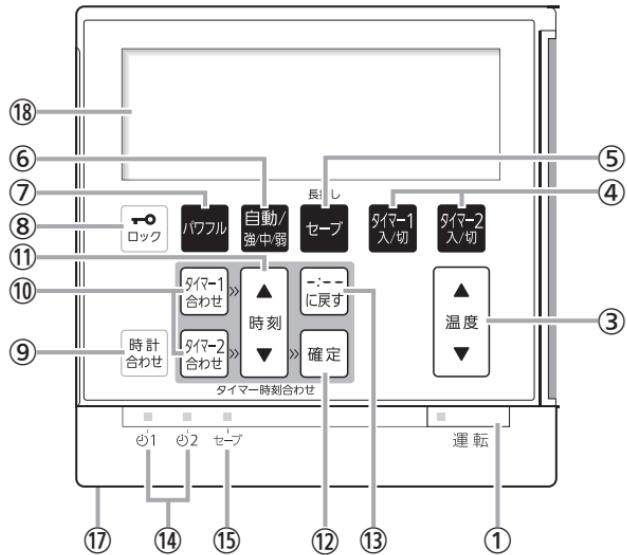
表示画面を強く押さない
液晶が破損する場合があります。

memo

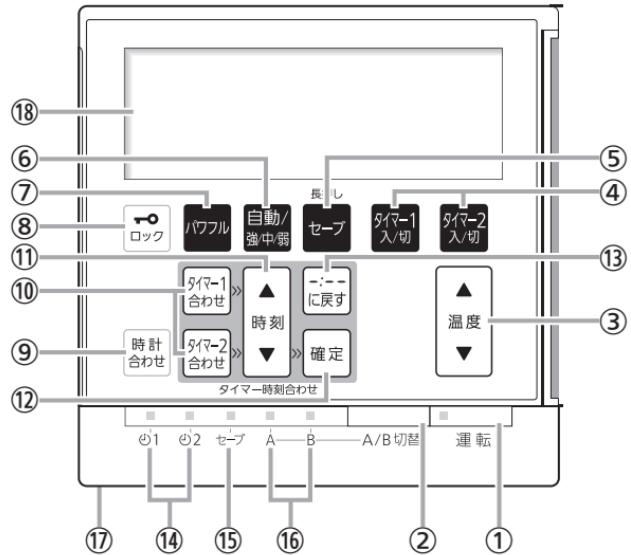
はじめに

各部のなまえとはたらき(スイッチ)

●1系統(ふたを開けた状態)



●2系統(ふたを開けた状態)



※この取扱説明書では、主に2系統のリモコンのイラスト・表示で説明しています。

① 運転スイッチ・ランプ(緑または赤)

床暖房の運転入・切に。(P14)

緑：通常運転中

赤：パワフル運転中

② A/B切替スイッチ

[2系統のリモコンのみ]

床暖房A・床暖房Bの切り替えに。
(P14)

③ 温度調節スイッチ

床暖房の温度調節に。(P16)

④ タイマー1(タイマー2)入/切スイッチ

床暖房のタイマー1(タイマー2)の
入・切に。(P28)

⑤ セーブスイッチ

セーブモード入・切に。(P36)

⑥ 床暖房強さスイッチ

室温に関わらず、一定の強さで運
転したいときは、強さを選択して
ください。(P18)

⑦ パワフルスイッチ

パワフル運転をするときに。(P20)

⑧ ロックスイッチ

操作ロックをするときに。(P32)

⑨ 時計合わせスイッチ

時計合わせに。(P12)

⑩ タイマー合わせスイッチ

タイマー時刻合わせに。(P22)

⑪ 時刻スイッチ

- 時計合わせに。(P12)
- タイマー時刻合わせに。(P22)
- リモコンの音を消す(鳴らす)とき
に。(P30)

⑫ 確定スイッチ

- 時計合わせを確定するときに。
(P12)
- タイマー時刻の設定を確定すると
きに。(P22)

⑬ - : --に戻すスイッチ

タイマー時刻をリセットするときに。

(P23)

⑭ タイマーランプ(オレンジ)

タイマー1・タイマー2が「入」のと
きに点灯します。(P29)

⑮ セーブランプ(緑)

セーブモード「入」で、床暖房運転
中に点灯します。(P37)

⑯ 床暖房A・Bランプ(緑)

[2系統のリモコンのみ]

運転中の床暖房が点灯します。
(P15)

⑰ 室温センサー

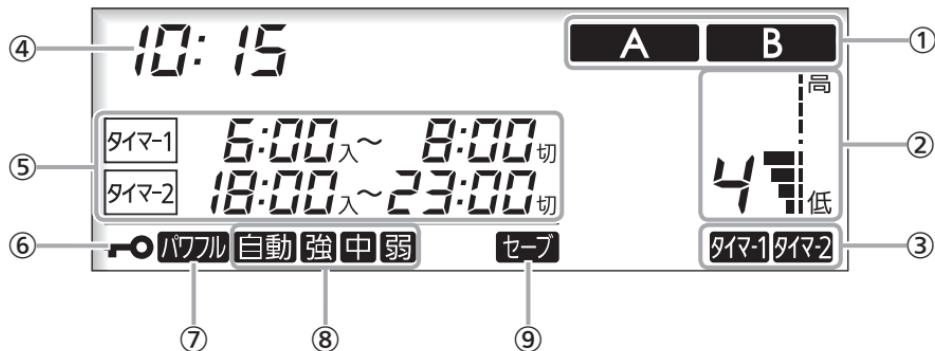
四角い穴の部分で室温を測ります。
(P18)

⑱ 表示画面

(P10)

各部のなまえとはたらき(画面)

●2系統の表示例



※1系統のリモコンは、①運転中マークは表示しません。

① 運転中マーク

[2系統のリモコンのみ]

運転中の床暖房を表示します。(P15)

② 設定温度表示

設定温度を1~9段階で表示します。(P17)

③ タイマー表示

設定しているタイマー(1または2)を表示します。
(P29)

④ 時計表示**故障表示**

不具合が生じたとき、故障表示をします。(P39)

⑤ タイマー時刻表示

タイマーの入時刻・切時刻を表示します。(P23)

⑥ 操作ロックマーク

操作ロック中に表示します。(P33)

⑦ パワフル表示

パワフル運転中に表示します。(P21)

⑧ 床暖房強さ表示

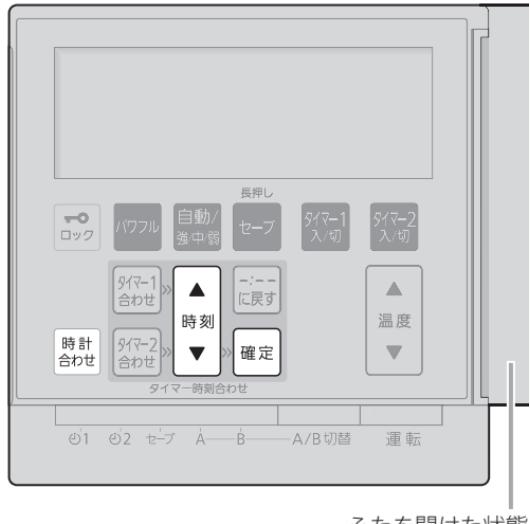
床暖房強さを表示します。(P18)

⑨ セーブ表示

セーブモード「入」時に表示します。(P37)

時計を合わせる

[例：2系統]



ふたを開けた状態

お知らせ

- 停電後または熱源機の電源プラグを抜いたあと、再通電して時計を表示させると「-:--」になりますので、時計を合わせ直してください。

操作

- 1** ふたの中の  を押す

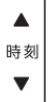
操作後の画面



(表示例)

お知らせ

- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。

- 2**  で時計を合わせる



(例：午前10時15分)

- 3**  を押す

【設定完了】

ここのみ点滅



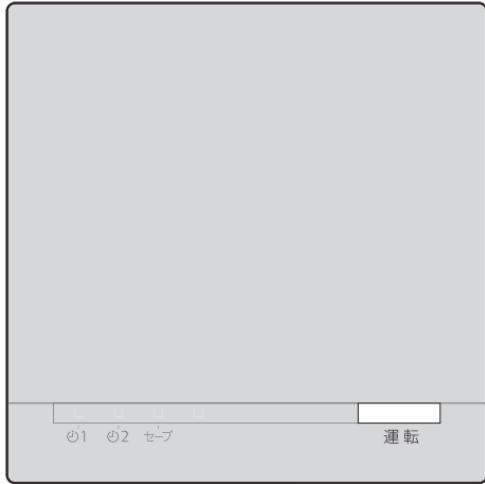
(例：午前10時15分)

- 一度押すごとに1分ずつ、長押しすると10分ずつ変わります。

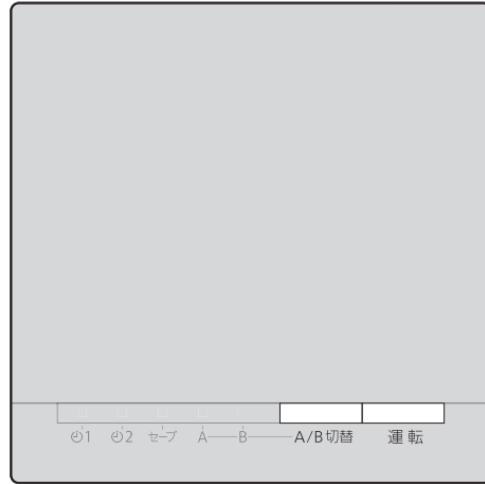
- 約60秒そのままにしても設定完了します。

床暖房をする

[1系統]



[2系統]



お知らせ

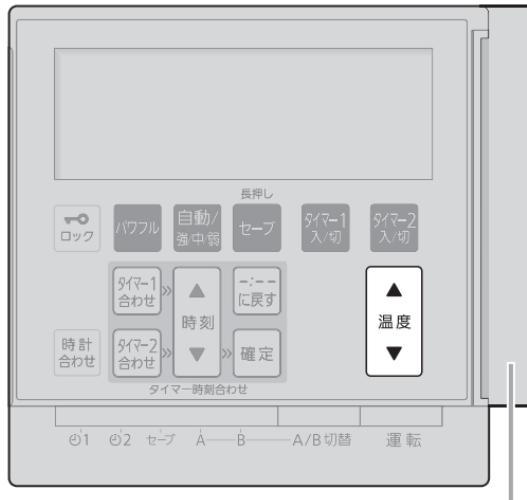
- 通常、運転スイッチ「入」にすると「パワフル」運転(P20)から始まります。(あたたまっているときなど「パワフル」運転から始まらない場合もあります)

操作	操作後の画面	お知らせ
<p>1 [1系統の場合] 運転スイッチを「入」にする</p>	 <p>(1系統の表示例)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 運転ランプ点灯(赤)。 前回の設定内容で開始します。 熱源機が自動的に運転を開始します。 <p>[2系統の場合]</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎回、床暖房A・B両方の運転で開始します。
<p>[2系統の場合]</p> <p>①運転スイッチを「入」にする ②□で、床暖房したい場所を選ぶ A/B切替</p>	 <p>(2系統の表示例)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 運転ランプ点灯(緑)。 □を押すごとに床暖房A/A/B切替 B→床暖房A→床暖房B→床暖房A/B…と切り替わります。 約30~60分後にパワフルが消灯し、運転ランプが緑に変わります。

● 床暖房を停止したいとき	<p>運転スイッチを「切」にする</p>  <p>(2系統の表示例)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 運転ランプ消灯。 熱源機が自動的に運転を停止します。 <p>[2系統の場合]</p> <ul style="list-style-type: none"> 床暖房A・Bランプ消灯。
---------------	--	--

温度を調節する

[例：2系統]



操作	操作後の画面	お知らせ
<p>1 ふたの中の で調節する</p> 	<p>10:15</p>  <p>(表示例：温度を3に設定)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●運転スイッチ「入」「切」に関係なく、設定できます。 ●セーブモード「入」時は1~4、セーブモード「切」時は1~9で設定できます。 ●初期設定(工場出荷時)は4です。 ●セーブモード「入」時に、温度を5以上に調節しようとすると、セーブランプが約3秒間点滅し、「ピピピ」と鳴って設定できることをお知らせします。操作音を消す設定にしている場合は鳴りません。 

使いかた

(つづく)

温度を調節する(つづき)

温度調節について

【セーブモード「入」の場合】

セーブモード「入」時は、床暖房強さ「自動」「強」「中」「弱」の設定ができません。

(セーブランプが約3秒間点滅し、「ピピピ」と鳴って設定できることをお知らせします。操作音を消す設定にしている場合は鳴りません)



【セーブモード「切」の場合】

①室温センサー付のため、**自動** が表示されていると、室温を設定温度に保ちます。

表示「4」の目安温度は約20°Cです。

(目安のため、建物や外気温などの条件により、実際の室温とは異なることがあります)

②室温に関わらず、一定の強さで運転したい場合は、**自動/強中弱** で床暖房強さ「強」「中」「弱」のいずれかを選択してください。

・押すごとに切り替わります。**自動** ▶ **強** ▶ **中** ▶ **弱**

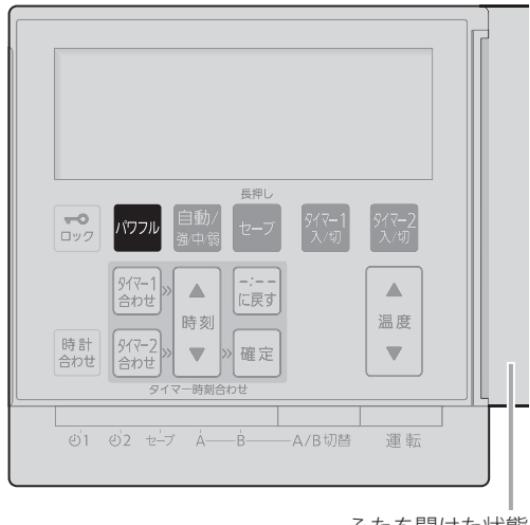
・「強」「中」「弱」を選択すると、設定温度表示が消灯し、温度調節はできません。

memo

使いかた

床暖房の能力を一時的に上げる<パワフル>

[例：2系統]



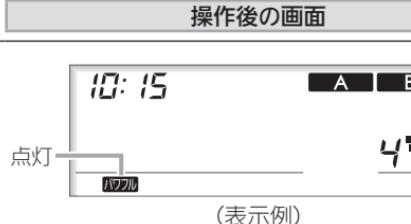
- 床暖房を早くあたためたいときに。
- 温度表示はそのままで、約30～60分間最大能力で運転します。（その後、通常運転に戻ります）

お知らせ

- 通常、運転スイッチ「入」にすると「パワフル」運転から始まります。（あたたまっているときなど「パワフル」運転から始まらない場合もあります）
- 床温や室温が熱いと感じたら、「パワフル」を解除してください。

操作

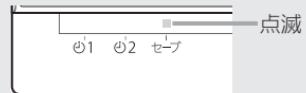
- 1 運転スイッチ「入」中に
ふたの中の パワフル を押す**



操作後の画面

お知らせ

- 「パワフル」運転中は、運転ランプが赤で点灯します。(時間がたって通常運転に戻ると、緑に戻ります)
- 床暖房A・Bとも設定されます。(別々に設定できません)
- セーブモード「入」時は、パワフルスイッチを押してもパワフル運転しません。(セーブランプが約3秒間点滅し、「ピピピ」と鳴って設定できないことお知らせします。操作音を消す設定にしている場合は鳴りません)



● パワフル運転を解除したいとき

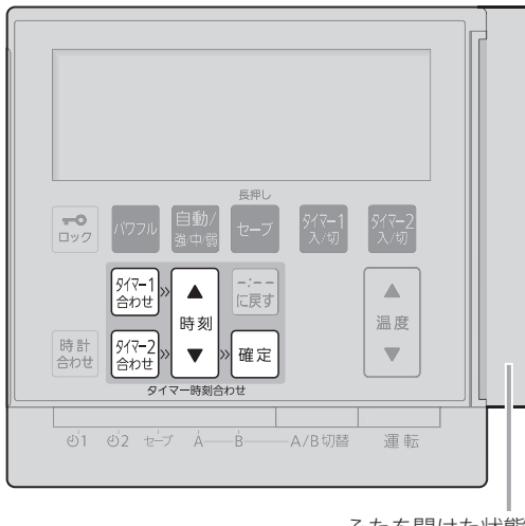
- パワフル を押す**



- 運転ランプが緑に戻ります。

タイマー運転をする<タイマー時刻合わせ>

[例：2系統]



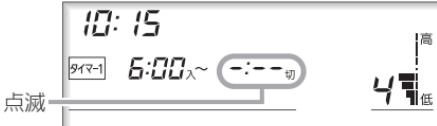
ふたを開けた状態

- P22～24の方法でタイマー時刻合わせをし、P28の方法でタイマー「入」にしておくと、運転スイッチ「入」「切」に関係なく、自動的に床暖房を開始または停止します。
- 1日のうち **タイマ-1** **タイマ-2** の2パターンのタイマー設定ができます。
- 入時刻・切時刻のどちらかのみ設定すれば、入タイマー・切タイマーとして動作します。(P27)
- 2系統の場合、**タイマ-1** **タイマ-2** で設定した時刻は、床暖房A・B共通の時刻となります。

お知らせ

- タイマー入設定中は、タイマー時刻の変更はできません。(ピピピと鳴り、タイマー表示が3回点滅してお知らせします)
一度タイマ一切にしてから変更してください。

●自動で床暖房をする時間帯を、**タイマ-1** に6時～8時、**タイマ-2** に18時～23時を設定する例で説明します

	操作	操作後の画面	お知らせ
準備	<ul style="list-style-type: none"> 現在の時刻が正しいかどうか確認する タイマーが「切」であることを確認する 		<ul style="list-style-type: none"> P12「時計を合わせる」
1 ふたの中の タイマ-1 を押す (入時刻設定)		 <p>(表示例)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、設定できます。 前回設定した「入」時刻を表示します。
2 で入時刻を設定し、  確定 を押す 【入時刻設定完了】 (切時刻設定へ)		 <p>(例：入時刻 午前6時00分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 一度押すごとに10分ずつ、長押しすると1時間ずつ変わります。 前回の設定でよければ、「入」時刻設定せず、確定を押してください。 「入」時刻を設定しない場合は、「---」に設定してください。  約60秒そのままにすると、タイマー時刻合わせが完了します。

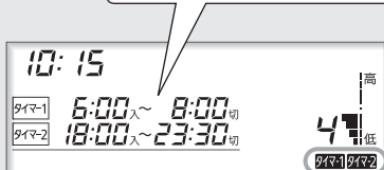
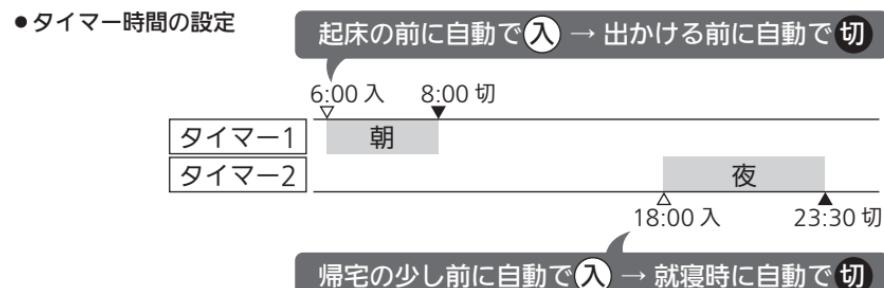
タイマー運転をする<タイマー時刻合わせ>(つづき)

操作	操作後の画面	お知らせ
<p>3</p> <p>▲ 時刻 ▼ 確定 を押す</p> <p>【切時刻設定完了】</p> <p>【タイマー1 時刻合わせ完了】</p>	<p>約30秒間点滅→消灯</p> <p>(例：切時刻 午前8時00分)</p>	<ul style="list-style-type: none">前回設定した「切」時刻を表示します。「切」時刻を設定しない場合は、「-:--」に設定してください。 (を押す)約60秒そのままにしても、タイマー時刻合わせが完了します。切時刻設定完了時に時計合わせをしていない場合は、時計表示が点滅しますので、そのまま時刻スイッチで時計合わせをしてください。
<p>4</p> <p>タイマー2 の設定も、同様に ふたの中の を押して 操作1～3の手順で 設定する</p>	<p>(例：タイマー1,2とも時刻設定完了)</p>	

タイマー時刻合わせ完了後、P28の方法でタイマー「入」にしてください

タイマーの活用例① 毎日、朝と夜の決まった時間帯に床暖房をする

例) タイマ-1 に朝の時間帯を、タイマ-2 に夜の時間帯をそれぞれ設定します。



- タイマーパー入/切スイッチ
朝(タイマ-1)、夜(タイマ-2)を「入」にする

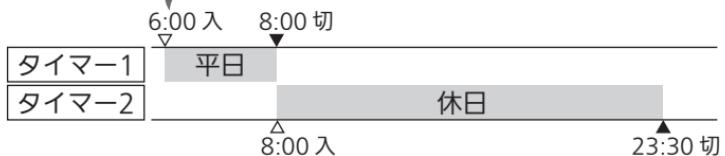
タイマー運転をする<タイマー時刻合わせ>(つづき)

タイマーの活用例② 平日と休日で使い分ける

例) 平日と休日の設定を、**タイマ-1** と **タイマ-2** に振り分けます。

●タイマー時間の設定

起床の前に自動で**入** → 出かける前に自動で**切**



遅めの起床時に自動で**入** → 就寝時に自動で**切**

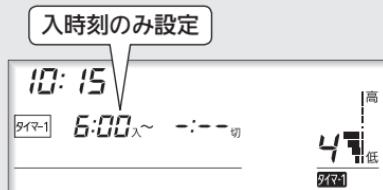


●タイマー入/切スイッチ

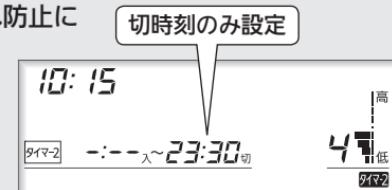
平日はタイマー1を「入」にし、休日はタイマー2を「入」にする（画面は平日の例）

- 応用● 例のように、タイマー1とタイマー2の時間帯がつながっている場合や重なっている場合は、タイマー1・タイマー2の両方を「入」にすれば、タイマー1とタイマー2が連続して運転します。

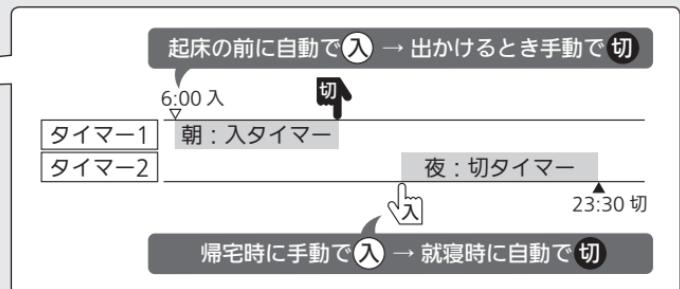
タイマーの活用例③ 入タイマーとして使う



タイマーの活用例④ 切タイマーとして使う



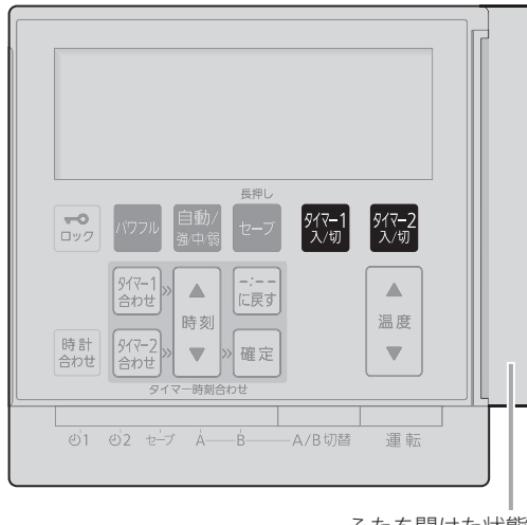
- 応用1● 入タイマー・切タイマーを組み合わせる（タイマー1・タイマー2それぞれに「入タイマー」「切タイマー」を設定）



- 応用2● 応用1の設定で、タイマー1・タイマー2の両方を「入」にした場合、タイマー1の入時刻に自動で運転「入」になつたあと、手動で運転スイッチを「切」にしなければ、そのままタイマー2の切時刻に運転「切」になります。

タイマー運転をする<タイマー入/切>

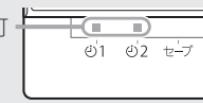
[例：2系統]



- P22～24の方法でタイマー時刻合わせをしてから、
タイマー「入」にしてください。

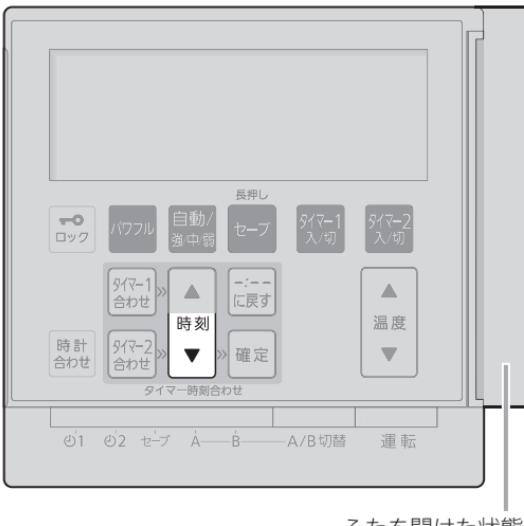
お知らせ

- タイマー入設定中は、タイマー時刻の変更はできません。(ビピピと鳴り、タイマー表示が3回点滅してお知らせします)
一度タイマーアクションにしてから変更してください。

操作	操作後の画面	お知らせ
<p>準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ●現在の時刻が正しいかどうか確認する ●タイマー時刻合わせをしていることを確認する 		<ul style="list-style-type: none"> ●P12「時計を合わせる」 ●P22「タイマー運転をする＜タイマー時刻合わせ＞」
<p>1 ふたの中の タマ1 入/切 または タマ2 入/切 を押す</p> <p>【タイマー入設定完了】</p> <p>※タイマー切設定は、この方法でタイマー表示を消灯させてください</p> <p>【タイマー設定時刻になると】</p> <p>　　タイマー入時刻になると、運転を開始します 　　タイマー切時刻になると、運転を停止します</p>	 <p>(例：タイマー1,2を設定)</p>	<p>●運転スイッチ「入」「切」に関係なく、設定できます。</p> <p>●タイマー入設定すると、タイマーランプ点灯。</p> <p>点灯 </p> <p>(左記の表示時の例)</p> <p>●タイマー入時刻になると、運転中マーク(2系統のみ)と運転ランプ点灯。 タイマー切時刻になると、運転中マーク(2系統のみ)と運転ランプ消灯。</p> <p>[2系統の場合]</p> <p>●床暖房A・Bとも運転開始または停止します。</p>

リモコンの音を消す(鳴らす)

[例：2系統]



- スイッチの操作音や各お知らせ音を、鳴らないようにしたり、鳴るようにしたりできます。
(お買い上げ時は、鳴るように設定しています)

リモコンの音の種類

音	こんなときに音が鳴ります
ピッ	スイッチ操作
ピピッ	運転「入」
ピピピ	操作を受け付けられないとき
ピピピピピ	操作ロックできないとき 操作ロック中に運転「入」にしたとき
ピーピーピー	故障表示が出たとき

操作

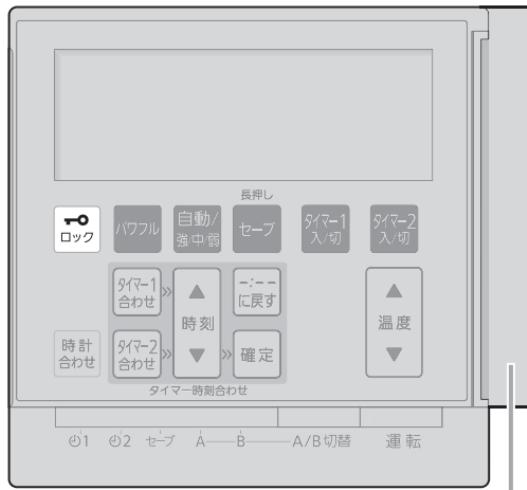
1 ふたの中の時刻スイッチの  を、約5秒長押しする

お知らせ

- 運転スイッチ「入」「切」に関係なく、設定できます。
- 操作音を鳴らす設定にしたときは、「ピッ」と音がします。
操作音を消す設定にしたときは、音はしません。

操作ロックをする

[例：2系統]



ふたを開けた状態

- お子さまがさわったり、誤ってスイッチを押したりしても、作動しないようにスイッチをロックできます。

操作

操作後の画面

お知らせ

1 タイマーと運転スイッチが「切」になっていることを確認する

- 運転スイッチ「入」中・タイマー「入」中は、操作ロックできません。（「ピピピピピ」と鳴ってお知らせします。操作音を消す設定にしている場合は鳴りません）

2 ふたの中の を約3秒長押しする (ピッと鳴るまで)



- 表示が消えます。

● 操作ロックを解除したいとき

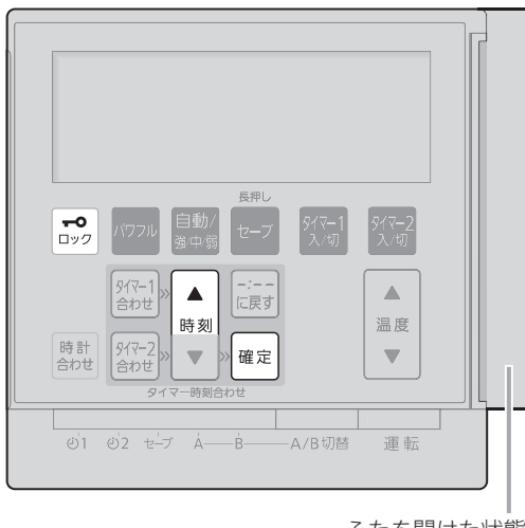
 を約3秒長押しする
(ピッと鳴るまで)



- 再表示します。

あたためモード(制御方法)を切り替える

[例：2系統]



- この床暖房リモコンは2つのあたためモード(制御方法)を搭載しており、初期設定(工場出荷時)では、近年の住宅性能に合わせたあたためモード(制御方法)を採用しております。床暖房リモコンのみを買い替えられた方や、異なる暖房感を得られたい方は、あたためモード(制御方法)の変更が可能です。

操作	操作後の画面	お知らせ
<p>1 タイマーと運転スイッチが「切」になっていることを確認し、ふたの中の  を約3秒長押しする(ピッと鳴るまで)</p>	 <p>点灯</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●操作音を消す設定にしている場合は鳴りません。
<p>2 時刻スイッチの  を約3秒長押しする(ピッと鳴るまで)</p>	 <p>点滅</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●初期のあたためモード(制御方法)は「Lo」に設定しています。
<p>3 時刻スイッチの  を押して変更する</p>	 <p>点滅</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●「Lo」に戻す場合は、再度  を押してください。 ●約60秒そのままにすると、操作ロックの画面に戻ります。
<p>4  を押す 【設定完了】</p>	 <p>消灯</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●確定スイッチを押さないと設定完了しません。 ●設定完了後は、P33「操作ロックを解除したいとき」の手順で操作ロックを解除し、P16の手順で温度を調節し直してください。

セーブモードの設定を変更する

[例：2系統]



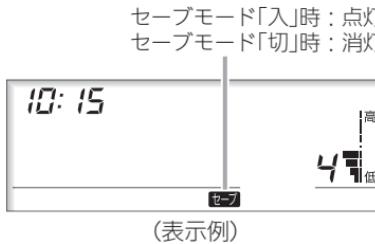
ふたを開けた状態

- 初期設定(工場出荷時)はセーブモード「入」です。
- セーブモードでは、エアコンと床暖房を併用することを想定し、床暖房の能力を抑えて運転します。部屋の空気はエアコンで、床面は床暖房であたためることで、省エネを目指しながら部屋全体をあたためることができます。
- 春先や秋口など、床暖房があたまりすぎると感じるときにもおすすめです。

操作

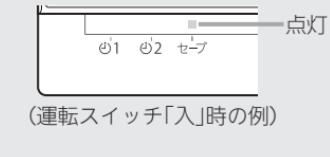
- 1** ふたの中の **セーブ** を約3秒長押しする
(ピッと鳴るまで)
セーブモード「入」「切」を
変更できます

操作後の画面



お知らせ

- 運転スイッチ「入」「切」に関係なく、設定できます。
- 床暖房A・Bとも設定されます。
(別々に設定できません)
- セーブモード「入」で、床暖房運転中にセーブランプ点灯。



(運転スイッチ「入」時の例)

日常のお手入れのしかた

- リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。
- 乾いた布でふいた場合は、表示画面(液晶部)が乱れことがありますが、故障ではありません。しばらく放置すると元の状態に戻ります。

お願い	リモコンの掃除には、塩素系・酸性・アルカリ性の洗剤や、ベンジン・シンナーなどの有機溶剤、メラミンスポンジを使用しない 変色・変形・傷・割れなどの原因になります。
	リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない 炊飯器、電気ポットなどに注意。故障の原因になります。

故障・異常かな？と思ったら

★床暖房リモコン、床暖房に関する内容のみ記載しています。熱源機の取扱説明書と併せてご覧ください。

床暖房リモコン

こんなときは	こんなことが考えられます	処置
運転ランプが点滅している 3桁の数字(故障表示)が点滅している	運転スイッチ「入」時、リモコンの時計表示部に「314」を表示している場合は、床暖房リモコンに不具合が発生しています。 上記以外の場合は、熱源機に不具合が発生しています。	東邦ガス修理受付ダイヤルにご連絡ください。 該当する故障表示の処置をする。(熱源機の取扱説明書をご確認ください)
時計表示が「- : --」になっている	停電後または熱源機の電源プラグを抜いたあと、再通電すると、時計が「- : --」になります。	時計を合わせ直す。(P12)
タイマー「入」にできない	時計合わせ、またはタイマー時刻合わせをしていない。	時計を合わせる。(P12) タイマー時刻合わせをする。(P22)
リモコンのスイッチや表面のビニールが破れてきた、はがれてきた、浮き上がつて空気が入っている	リモコンの表面には、出荷時に保護シート(表面に傷などがないようにするためのもの)が貼ってあります。この保護シートは、はがさずに使用してもはがして使用してもかまいません。	気になる場合は保護シートをはがす。

(つづく)

必要なとき

故障・異常かな?と思ったら(つづき)

床暖房

こんなときは	こんなことが考えられます	処置
床暖房がなかなかあたたまらない	<p>床材の種類・外気温度・住宅構造などによって、あたたかくなるまでの時間は異なります。(目安: 1時間程度)</p> <p>床暖房と他の温水暖房放熱器(浴室暖房乾燥機やミストサウナなど)を同時に使うと、熱源機の能力が床暖房や他の暖房放熱器に分配されるため、起こる現象です。</p>	異常ではありません。
	<p>リモコンに直射日光が当たったり、リモコンの近くにストーブなどの暖房放熱器がある場合は、リモコン周辺のみ温度が上がります。それにより、部屋全体があたたまっていると室温センターが判断し、床暖房の温度をおさえめにします。</p>	カーテンやブラインドで日差しをさえぎったり、リモコンから暖房放熱器を離す。
床暖房で床面のあたたかさが場所によって異なる	温水配管内に温水を循環させて床をあたためるしくみになっています。温水配管の通っているところと通っていないところでは、床面の温度に多少の差が生じます。	異常ではありません。
床暖房の温度変更をしないのに 床面の温度が下がった	<p>床暖房しはじめは、早く床面をあたためるために高温の温水を流し、ある程度時間がたつと、温水を一定の温度に下げます。</p> <p>リモコンの設定温度より、室温が高くなっている。</p>	異常ではありません。 リモコンの設定温度を上げる。
床暖房の温度を5以上に調節できない	セーブモード「入」の場合は、床暖房の温度を5以上に調節できません。	異常ではありません。

こんなときは	こんなことが考えられます	処置
床暖房リモコンを買い替えてから あたたまりにくくなった	従来の床暖房リモコンから暖房能力を抑えた制御になっているため、買い替え前後で暖房感が変わります。	あたためモード(制御方法)を切り替えてください。(P34)
床暖房中に音がする	床暖房の熱によって、温水床暖房マットや床材などが収縮・膨張するため発生する音、または温水の流れる音です。	異常ではありません。
床暖房を使用していないのに床があたたまることがあります	暖房回路内の空気抜きや凍結予防のためにポンプが作動したときに、他の暖房放熱器を使用していると、一時的に床があたまることがあります。	異常ではありません。
床暖房の床面の足ざわりが場所によって異なる	温水配管やその接続部などがあるため、床面の足ざわりが周囲と異なる場合があります。	異常ではありません。
床暖房の床面に凹凸や段差がある	温水床暖房マットを2枚以上併設しているときや、床材と周辺の継ぎ合わせ部などには多少の凹凸があるため、光の当たり具合により目立つことがあります。	異常ではありません。
床暖房の床面の継ぎ目にすき間がある	暖房を使用することにより、乾燥して床材が収縮し、継ぎ目にわずかなすき間が生じる場合があります。	異常ではありません。
床暖房の床面が変色した	床材に直射日光が長時間当たると、日焼けによる変色やひび割れが生じる場合があります。	カーテンやブラインドで日差しをさえぎる。

必要なとき

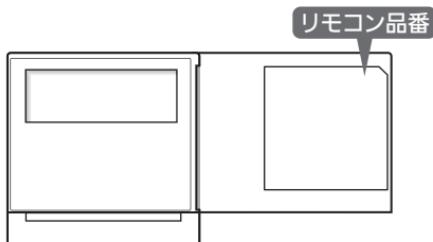
アフターサービスについて

●サービスを依頼されるとき

P39～41の「故障・異常かな？と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、東邦ガス修理受付ダイヤルにご連絡ください。

【連絡していただきたい内容】

- ・品番(リモコンのふたの中に記載の品番をご覧ください)
- ・お買い上げ日(保証書をご覧ください)
- ・異常の状況(できるだけくわしく)
- ・ご住所、ご氏名、電話番号
- ・訪問ご希望日



ガス機器修理のお申し込みは

<p>東邦ガス 修理受付ダイヤル オナオシコール  0570-070456</p>
<ul style="list-style-type: none">・IP電話・海外からご利用のお客さまは052-889-2828へおかけください。・24時間365日訪問予約を承ります。・東邦ガスの都市ガスをお使いいただいているお客様の家庭用ガス機器について、19時までにご連絡をいただければ、当日21時までのご訪問も可能です。

●保証について

この取扱説明書には保証書がついています。

必ず販売店名・お買い上げ日などが記入されているのを確認してください。

保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

●補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10年です。

なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

無料修理保証書

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの東邦ガス修理受付ダイヤルに修理をご依頼ください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店または最寄りの東邦ガスが無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、東邦ガス修理受付ダイヤルにご依頼の上、修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店または最寄りの東邦ガス営業所にご相談ください。
- ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理の依頼ができない場合には東邦ガス修理受付ダイヤルにご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (1) 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書によらない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (2) お買い上げ後の専門業者以外による取付場所の移動、落下等による故障及び損傷。
 - (3) 当社または当社指定以外の業者の施工部分、およびその施工部分に起因した故障および損傷。
 - (4) 建築躯体の変形等機器本体以外に起因する当該機器の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象。
 - (5) 火災、塗害、地震、風水害、雷、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性等の有害ガス、ほこり、異常気象、異常電流、異常電圧、異常電磁波、異常周波数、ねずみ・鳥・くも・昆虫類等の侵入及びその他の天災、地変による故障及び損傷。
 - (6) 水道管の錆び等異物の流入による故障及び損傷。
 - (7) 車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障及び損傷。
 - (8) 工事説明書に指示する方法以外の工事設計または取付工事等が原因で生じた不具合、故障及び損傷。
 - (9) 業務用(喫茶店、理美容院、飲食店、事務所等)でご使用になった場合。
 - (10) 機器に表示してある以外の使用電源(電圧・周波数)でご使用になった場合。
 - (11) 温泉水、井戸水、地下水を給水したことによる不具合。
 - (12) 排水不良等による機器の冠水等に起因する不具合。
 - (13) 本書のご提示がない場合。
 - (14) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

保証責任者 東邦ガス株式会社

〒456-8511 名古屋市熱田区桜田町19番18号

■お客様へ

- この保証書をお受け取りになる時にお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入・捺印してあることを確認してください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては、取扱説明書の「アフターサービスについて」の項をご覧ください。
- この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

お客様さま 販売店	ご芳名	様
	ご住所	
	店名	扱者印
住所		
電話番号		
お買い上げ日	年	月
保証対象部分	床暖房リモコン	

品番	FユカコントローラF-R30
	FユカコントローラF-R60
FユカコントローラF-RB	FユカコントローラF-RB
	FダブルユカコンF-R30
FダブルユカコンF-R60	FダブルユカコンF-R60
	FダブルユカコンF-RB
保証期間	お買い上げ日より2年間